

人口と世帯  
男 2,314  
女 2,460  
計 4,770  
世帯数 1,134  
48.8.1現在

# さい 広報

48.8.20

No. 102

編集と発行  
佐井村役場  
民生相談課  
印刷  
協同印刷



年々よごれてい  
く、河川、側  
溝、海岸を  
私たちの手で

七月二十日、午  
前五時半から二時  
間、有線放送の合  
図とともに、自分  
の家の側溝、河川  
を清掃、土や砂が  
つまっていた側溝、  
ダンボール、板等  
でいっぱいになら  
なっていた河川がみ  
んなの手で、みる  
みるうちにきれい  
になりました。み  
んなの側溝、河川、  
海岸には、ゴミを  
すてないようにし  
ましょう。

8  
月号

# 楽しかった 村民体育大会

第八回村民体育大会が、七月十二日、佐井小学校グラウンドで行なわれました。

参加チームは、十三チーム。この日は朝から強い風が吹き、土が舞い上り競技が心配されました。参加者約七百人、八時半開会、各チームの入場行進のあと、戦前、佐井村で短距離ランナーとして活

躍した辻茂さんが聖火台に点火、選手を代表して今田紀子さんの宣誓で体育大会の幕が切られた。

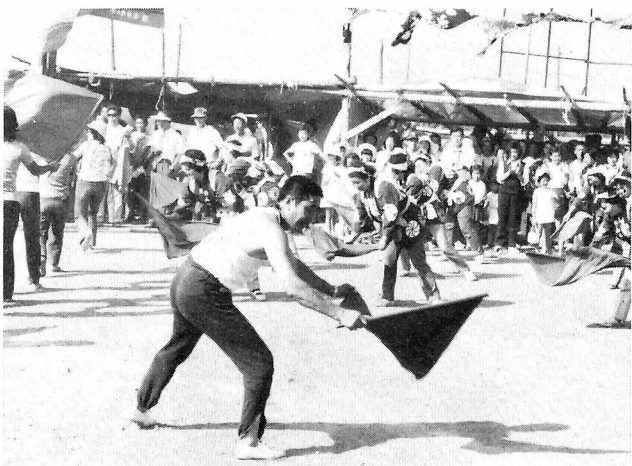
競技が始まる前から、各チームのエル交換、毎年思考をこらした仮装は、観衆の目をうばうものがあった。マラソン競技が始まるころ各チームの応援も最高潮、ま

るく輪を作り盆おどりを出しての

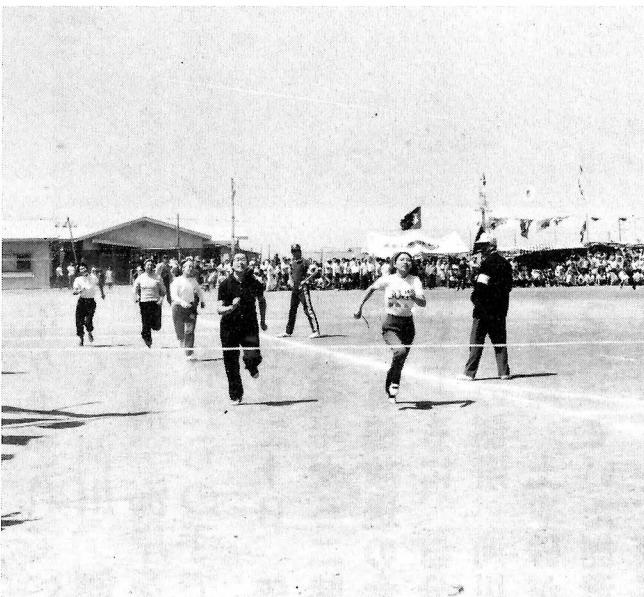
応援、どのチームも選手と応援者が一体となり楽しい一日を過ぎました。競技に、応援に、参加したお年寄り、若者のみなさん、あの楽しかった日を忘れず、また、ことし参加できなかった人達も、来年は皆こぞって参加し、楽しい運動会にしたいものです。



【開会式光景】



【選手のみんなガンバレ】



【どっちが早い、かっチャガンバレ】



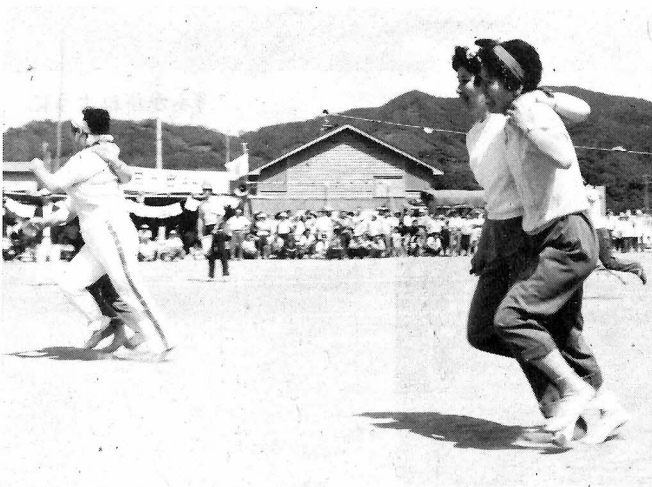
【手に五つも六つもこのねっチャ要領がいいなー】



【とっちゃ早くつれじゃ】



【盆おどりで今年も優勝だ】



【めの方のかっちゃんぶ早な】



【ヨイショ、ヨイショ もう少しだほら力いっぱい引げ】





【1.2.1.2.

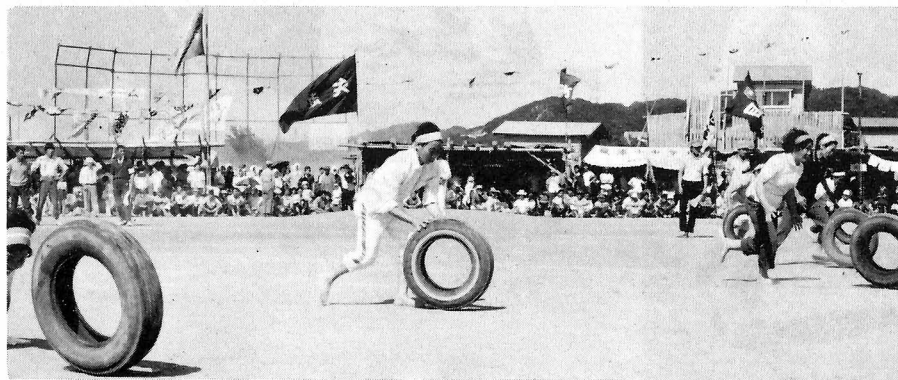
五人の呼吸が一番必要な  
むかで競争】



【ぬぐいしてハワイアンでも  
とっちゃどじんぶめなー】



【ふかがねように  
高く飛ばねば】



【このタイヤじんぶすべるじゃ】

# 佐井地区簡水第三水源地区 完成、矢越、磯谷地区 を統合

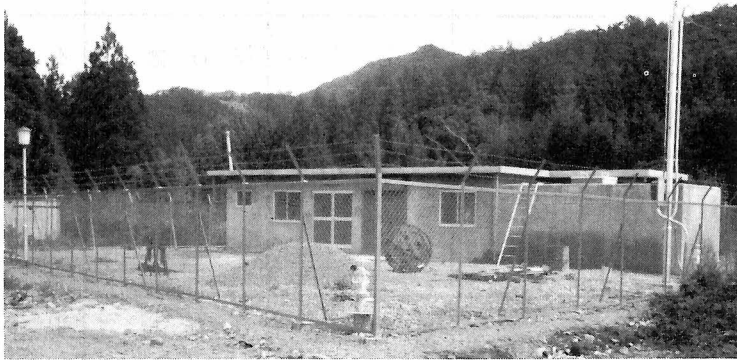
佐井地区簡水水道拡張工事（四十七年度事業）がこのほど完成しました。

に対処するものです。

年々水の消費量が増加し、今までの施設では水の供給に支障をきたすことから、四十七年九月から総工費三千万円で工事を進めてきました。請負業者の工事が進まず、四十八年に工事の一部を繰越して六月末にようやく完成しました。

今までは、一人一日最大給水量一五〇リットル、一日最大給水量が五四〇トンでしたが、拡張工事によって、一人一日最大給水量を二五〇リットル、最大給水量を九〇〇トンにしたものです。

水源は、古佐井川二又の下流と焼山沢の二ヶ所から取水するものです。工事は村単独工事で、三千万円のうち二千二百二十万円は皆さんが毎月掛金をしている国民年金と厚生年金保険積立金の還元融資によるもので、残額の七百八十万円は一般会計からの繰入金です。また、四十八年度工事は七月の入札で北海土木工業が一千万七百万円で工事を請負し、佐井から矢越、磯谷までを統合し、夏分の水不足



【完成した第3水源地区】



【急ピッチで進む矢越、

磯谷統合工事（中磯谷）】

## 前村長渡辺幸定氏 に叙勲

前村長渡辺幸定氏は、六月十日急逝されました。六月十三日村長が葬儀執行委員長になりとりおこなわれました。

この度、生前の功を称え従六位勲五等に叙し端宝章が賜られましたので茲に謹んでおしらせ致します。



【故渡辺幸定氏】



【昭和46年 1 月15日成人式】

【昭和45年 7 月20日、さい丸進水、保管倉庫落成式】

ありし日の前村長  
渡辺幸定氏



# 行政連絡員決まる

先月号でお知らせしました、佐井村行政連絡員、補助員が8月1日村長から囑託されました。両佐井の分のみ次の通りの一覧表で御理解下さい。

囑託区	連絡員	補 助 員				
大町、新町 緑町	宮野正治	奥本広蔵 山本正	山本敬吉 大畑正道	松林国雄 若山君夫	田名部勇三	石戸福光
黒岩、中道 谷地町、浜町	若山正夫	渋谷昌平 渋谷政治	大畑清栄 若山美奈	渡辺てつ 石戸菊男	佐賀徳雄 鈴木恵子	石戸良一
大瀬戸 川原町 工場町	袴田茂	宮川剛 間山茂己	樋口丈芳	太田完	田名部ヒサ	佐々木俊寛
仲町 浜町	金沢初夫	島野芳弘 島野満義	坪井実 川岸菊四郎	島野三男三	金沢雄三	東出大
新町 浦町	岡村広	岡本竜蔵 磯川五郎松 三戸良一	鹿島健一 小笠原政信	奥本専吉 小笠原忠雄	加賀誠一 溝江謙一	松原豊 山本千代太
台場 川向	千葉英雄	横浜松男 山崎なみ	宮野直栄 北田れい子	畠中政司	宮川勉	宮川巖

## 身体障害者スポーツ 大会に好成績

身体障害者が運動競技を通じ、体力の維持増進および積極的な性格と協調精神を養い、明るい生活形成に寄与することを目的として第三回むつ、下北地区身体障害者体育大会が七月五日、むつ市運動公園で行なわれました。

佐井村から十五名の選手が参加、身体へのハンデをカバーし、各部門にそれぞれ優秀な成績を上げました。中でも団体競技の風船わり競争、玉入れ競争は圧倒的な強さをみせ他市町村を寄せつけませんでした。また、応援団も新調された身障福上

会の会旗をふりかざしての応援で、楽しい一日をすごしました。

た身障福上



選手、応援団のみなさん



# 佐井村陸上競技 老人クラブ連合会 協会委員決まる 結成について

老人クラブ寿会

石 沢 み き

六月二十日、佐井村陸上競技協会臨時総会が開かれました。この総会は、当村陸上競技の発展、向上をめざすとともに、競技協会の組織強化を目的として役員改選が行なわれたものです。

なお、一町二ヶ村競技大会が今年から復活され、九月二十三日、佐井中グラウンドで開催されます。

会 長	石 沢 多佳樹
副会長	宮 川 忠
理事長	島 野 満 義
総務部長	奥 野 賢 一
〃 副	辻 忠 義
競技部長	小笠原 忠 雄
〃 副	宮 野 政 彦
審判部長	松 林 薫
〃 副	奥 本 昭 典
財政部長	若 山 武 夫
〃 副	蒔 田 正 利
強化部長	川 畑 清
〃 副	坪 谷 忠 昭
〃 副	松 林 邦 美
〃 副	坪 谷 輝 子
会計監査	東 出 大 男
	福 島 虎 男

七月十六日、センター和室において佐井村老人クラブ連合会結成準備委員会が開かれ出席いたしました。それで自分の感じたままを書いてみました。出席者は、各老人クラブの代表者十八名、ほとんど顔見知りの方が多かった。役場からは、松橋課長、宮野係長が出席しました。議長から、連合会結成の賛否がとりはかられ賛成の声が多かったので、ただちに結成への準備が進められました。午後一時からの委員会では会長、副会長

の人選もスムーズに運び、来る八月二十日「はつか盆」に総会を開くことに決定しました。会長には太田俊勇さん、副会長には矢越の川畑徳次郎さん、磯谷の横浜一郎さんがそれぞれ選ばれました。

同じ佐井村の住民として過した私は五十年前福浦、長後へは一度も足を運んだ事はありません。牛滝へは十年ぐらい前、故渡辺村長、奥本静一さん等と共に坂井さんのお墓を見学しに県の監視船に便乗して行った事があります。それで私は、なんとかして一度福浦、長後へ行行って見たいと思っています。以前は、交通の関係上牛滝方面

への陸路は至難で、営林署の職員の方が月一回の出署日に、さらに冬期間吹雪の日なんかは、二日ばかりで来られた事もあったように記憶しています。当時私の家に宿泊されていたので、ほんとうに大変だなあと思いついていました。今にいまさらおどろいています。今落の方々の交流も昔と、比較にならぬほど順調にいつているようです。こうした時代において老人の集りである老人クラブが連合会を組織することは、当然のことと思いつて一日を送ることがどんなに意義のあることか、同年代の者の持つ悩み等、そこからわいてくる親近感、村民意識も今までより以上に、密接の度を増すものと考えられます。

昨年十月、全村あげての敬老会がセンターで開催され出席した方々の喜びの声を多くにつけ、私は何とかして全村の皆さんが老若を問わず数々の会合におたがいに手を取り合って前進してゆく事を希望してやみません。経費の事やその他数々実行出来ない難点もあると思いますが、それを乗り越え力を合せ心をひとつにして地域のみなさんの福祉と、繁栄のためがんばって頂きたいものです。それと共に村当局の理解あるご協力を心からお願いたします。お盆の総会が天候に恵まれ、楽しい一日であることを念願して擲筆いたします。

## 保健婦たより

夏の健康メモ

夏を健康にすごしましょう。夏は暑いのが長いので、冬にくらべてどうしても睡眠不足になりがちです。生活のリズムを狂わせないように睡眠、休養を充分とって、夏ばてをしないように注意することが大切です。又食事はとくおろそかにしがちですが体力の低下を防ぐためにも充実した食事をする工夫をしましょう。

夏の食事は、消化がよく、しかも蛋白質をたくさん含んだ質のよいものを食べること。暑さで胃腸が弱りがちなので、同時に胃腸の負担を軽くすることも考えたいものです。なるべく澱粉質のものをへらして、脂肪をふやし、蛋白質やビタミン類をたくさんとるように工夫しましょう。朝食をとらない人も多くなりますが、卵の入ったみそ汁や、牛乳とサラダくらいはたべるようにしないと疲れがひどく、仕事や勉強の能率がさがります。からだを活潑に動かすようにし、量より質を重点にした食生活で、この夏を元気にすごしましょう。

### ● 戸籍の届出は正しく、すみやかに

たいせつな戸籍は、みなさん方の届出に基づいて記載されます。届出は、正しく、すみやかにいたしましょう。



## 健康相談日

毎月第1月曜日、来月は3日です。

9時から3時まで(センター、健康相談日)

# おしらせ

## 海岸、河川には ゴミを捨てないように

7月20日、両佐井の河川、側溝等を清掃いたしました。海岸、河川に昼夜をとわずゴミを捨てている人がいます。みんながせっかく清掃し、きれいになった河川、海岸を数人の人の手によって、よごされています。3日に一回ゴミ収集にトラックでまわっています。それまでまてないものでしょうか。みんなの河川、海岸なのです。ゴミを捨てている人は今すぐやめ、ゴミ回収日に出して下さい。

## 昭和49年度 青森県民手帳予約募集

県勢が一目でわかる各種統計資料と日常生活に役立つ便覧、便利で使いやすい日記式手帳です。

料金=150円

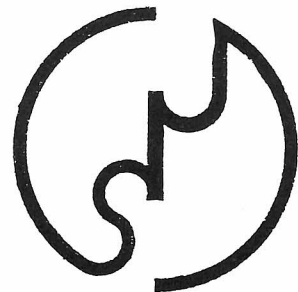
規格=ポケットサイズ(13×8センチ)

装幀=極上ビニールカバー

予約締切=9月28日

申し込み先=総務課

## マーク過信 は禁物



「JISマーク」

工場標準化法にもとづき、国の定めた日本工業規格(JIS)に適合していることを証明するもの。材料や構造、検査方法を統一して生産率や品質向上を図ろうという生産者側の必要から生まれた。現在七千近い規格があるが、このうち消費関係は三百六十ほどしかない。日用品、電気器具、家具、台所用品、繊維製品、文房具、事務用品など。しかし、この規格は製品の性能を直接的に表示しているわけではないので、製品性能は個々に調べるほかないのです。JISマークがあれば一応は安心できる製品だということ。

## 税金は

みんなのために  
使われています

私たちが生活していくためには道路や、上下水道、学校、社会保険など社会全体として必要なものや制度がたくさんあります。このようなものを整備したり、病気や貧困を防ぎ、暮らしを豊かにしていくために、国や地方公共団体はいろいろな事業を行なっています。こうした国の施策に使われる費用の大部分は私たちが納めた税金で賄われています。昭和四十八年度の国の一般会計予算は十四兆二千八百四十億円で、このうち約八十分は私たちの納めた税金です。

これを税金千円あたりの使いみちにしてみると次のとおりです。

- 国民の健康や生活を守るために 一八一円
- 道路や住宅などの整備のために 一九九円
- 教育と科学技術の振興のために 一一〇円
- 国土防衛のために 六五円
- 地方財政の援助のために 一九八円
- 国債の償還や利子支払いのために 四九円
- いろいろな国の施策を賄うために 一九八円
- 合計 一、〇〇〇円

む、総務署

## 戸籍の窓口

- ◎お誕生日おめでとう 八月六日現在
- 宮田 渉(桂) 大佐井
  - 金丸 利々子(克夫) 大佐井
  - 奥本 はるみ(初男) 大佐井
  - 川岸 千佳子(均) 古佐井
  - 田中 泉(市蔵) 磯谷
  - 宮沢 淳(敏男) 矢越
  - 浜野 理香子(幸雄) 牛滝

◎ご結婚おめでとう

- 岩角 久夫(むつ市)
- 川岸 恵子(古佐井)
- 和田 民生(大佐井)
- 米村 元子(函館市)
- 加藤 義一(原田)
- 田中 秀子(鶴居村)
- 豊島 正(本笹市)
- 田中 則子(福浦)
- 荒井 稜威雄(横浜市)
- 木田 君子(大佐井)
- 新井田 良平(北会津村)
- 滝本 千恵子(長後)
- 天沼 正(川里村)
- 松澤 美紀子(原田)
- 山田 誠(大畑町)
- 川畑 真理子(矢越)
- 伊藤 明雄(佐呂間町)
- 東出 明子(磯谷)
- 鈴木 満(二浦市)
- 若山 陽子(古佐井)
- 岸山 義美(尼崎市)
- 新田 とし(磯谷)

◎ご逝去おくりやみ申します

- 宮川 雄(矢越)
- 飯田 アサ子(横濱町)
- 下山 登(川目)
- 高橋 且美(羽後町)
- 磯川 勝廣(黒岩)
- 橋本 真弓(五戸町)
- 西本 永(函館市)
- 前田 さき子(大佐井)

## 村政の窓口

樋口 五郎吉(利一) 大佐井

## こよみと行事

- 六月二十五日 民生委員会
- 二十八日 定例議会
- 二十九日
- 三十日
- 七月 五日 むつ、下北地区身体障害者福祉大会 むつ、下北母子福祉大会
- 十六日 議員協議会
- 二十日 村をきれいにする運動
- 二十二日 村民運動会
- 八月二十二日 精神衛生
- 二十四日 ゴミ収集
- 二十七日
- 二十八日 大佐井老人検診
- 三十日 母親教室
- 九月 一日 防災の日
- 三日 ゴミ収集
- 四日 股脱検診